



コンピュータ・サイエンス2

第15回 データモデル

人間科学科コミュニケーション専攻

白銀 純子

第15回の内容

■ データモデル

設問1

- アルゴリズムについて、正しいものを選択しなさい。
 - a. アルゴリズムの速さは、分や秒といった時間で比較するのが適切である。
 - b. N^2 , N^3 などの計算を必要とするアルゴリズムを指数時間アルゴリズムと呼ぶ。
 - c. わかりやすいアルゴリズムは、プログラムの作成や、一度作成したプログラムの修正がやりやすい。
 - d. アルゴリズムとは、問題解決の手順のうち、コンピュータで実行したときに、現実的な時間で処理が可能なもののことである。

解答: c

Question!

データモデル(p. 142)

- モデル：対象のある側面を模倣したもの
 - Ex. プラモデル：何かの形をプラスチックで模倣したもの
- データモデル：データを単純化したモデル
 - 利用者が扱うデータの構成を単純化して表したもの
 - コンピュータの専門家以外でも利用
- 参考-データ構造：処理の効率化のためのデータの構造
 - コンピュータ内部で扱うもの
 - コンピュータの専門家以外が利用することはあまりなし

データモデルの必要性(p. 145)

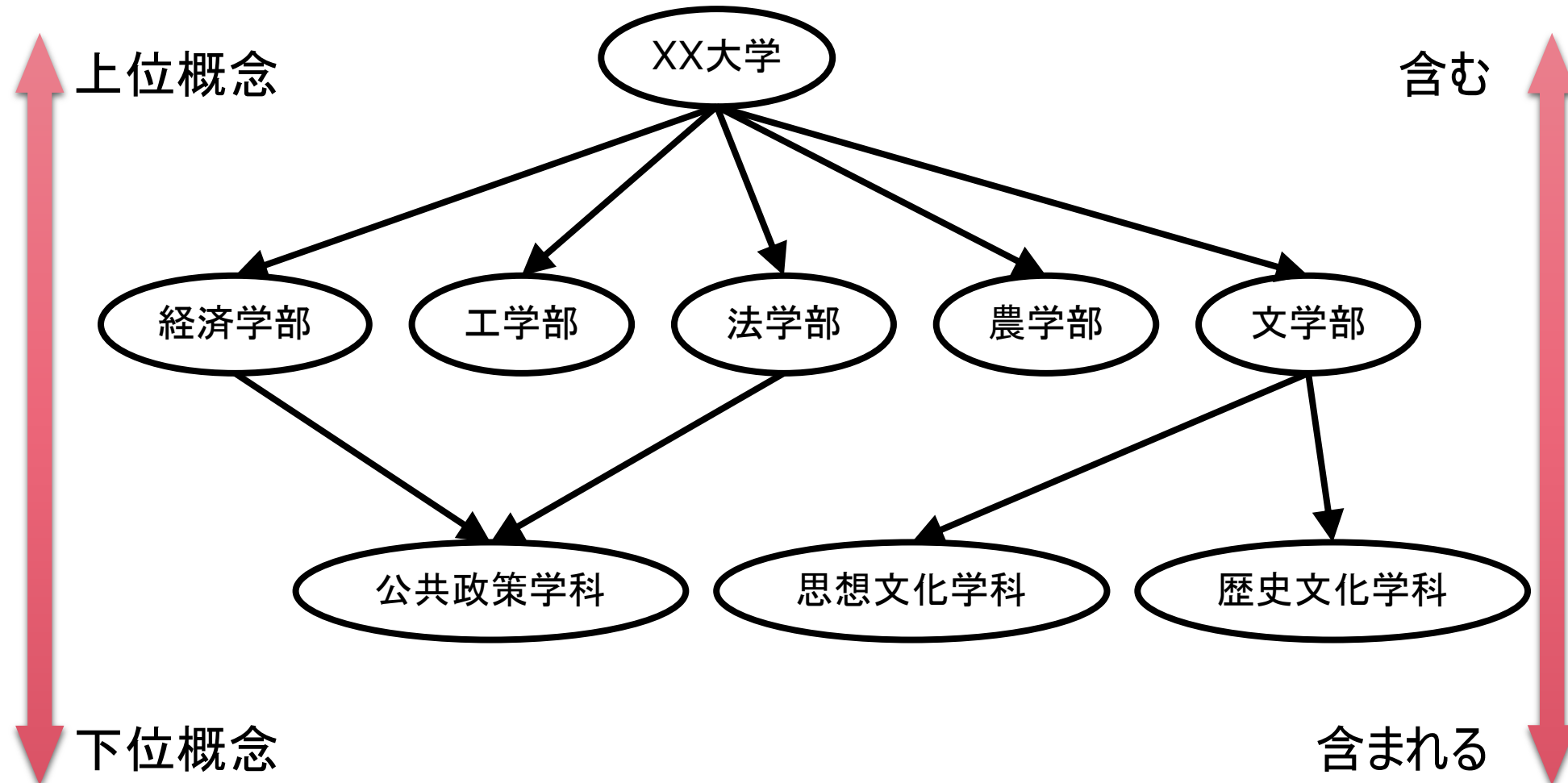
- データはコンピュータで処理
 - 専門家がプログラムを作成する必要
- データについて詳しいのは利用者
 - 利用者がデータモデルを理解できる必要
 - 利用者がデータの内容を専門家に伝える必要
 - 個人のデータをどのようなデータモデルで整理するかを考え、アプリケーションで処理する必要
 - 1つのデータを複数種類のデータモデルで表現することも可能

よく使われるデータモデル(p. 145)

- 階層モデル
- ネットワークモデル
- 関係モデル
- etc.

階層モデル[1](p. 146)

- 要素間の上下関係などの階層性を表したモデル
 - 楕円で表した1つ1つの要素: ノード



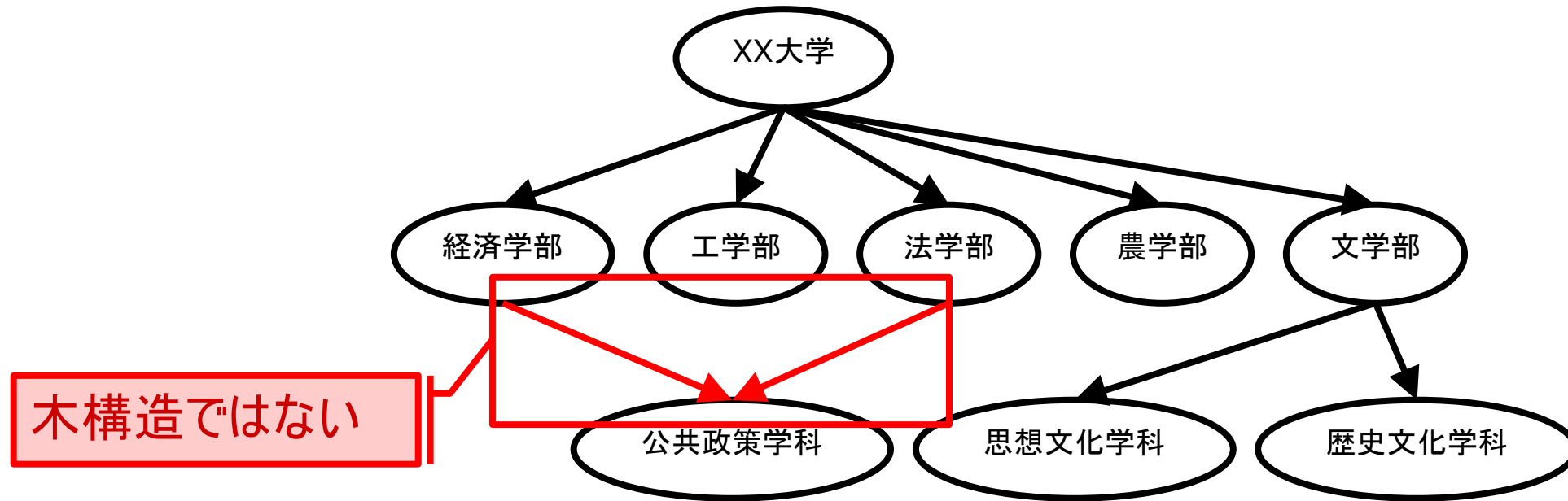
階層モデル[2](p. 146)

- 階層モデルでは...
 - データの包含関係や上下関係などを表現可能
 - Ex1. XX大学には経済学部、工学部、法学部...がある
 - Ex2. 文学部には、思想文化学科、歴史文化学科...がある
 - 包含関係・上下関係に基づき、要素同士の近さ・遠さを見ることが可能

階層モデル[3](p. 147)

■ 木構造

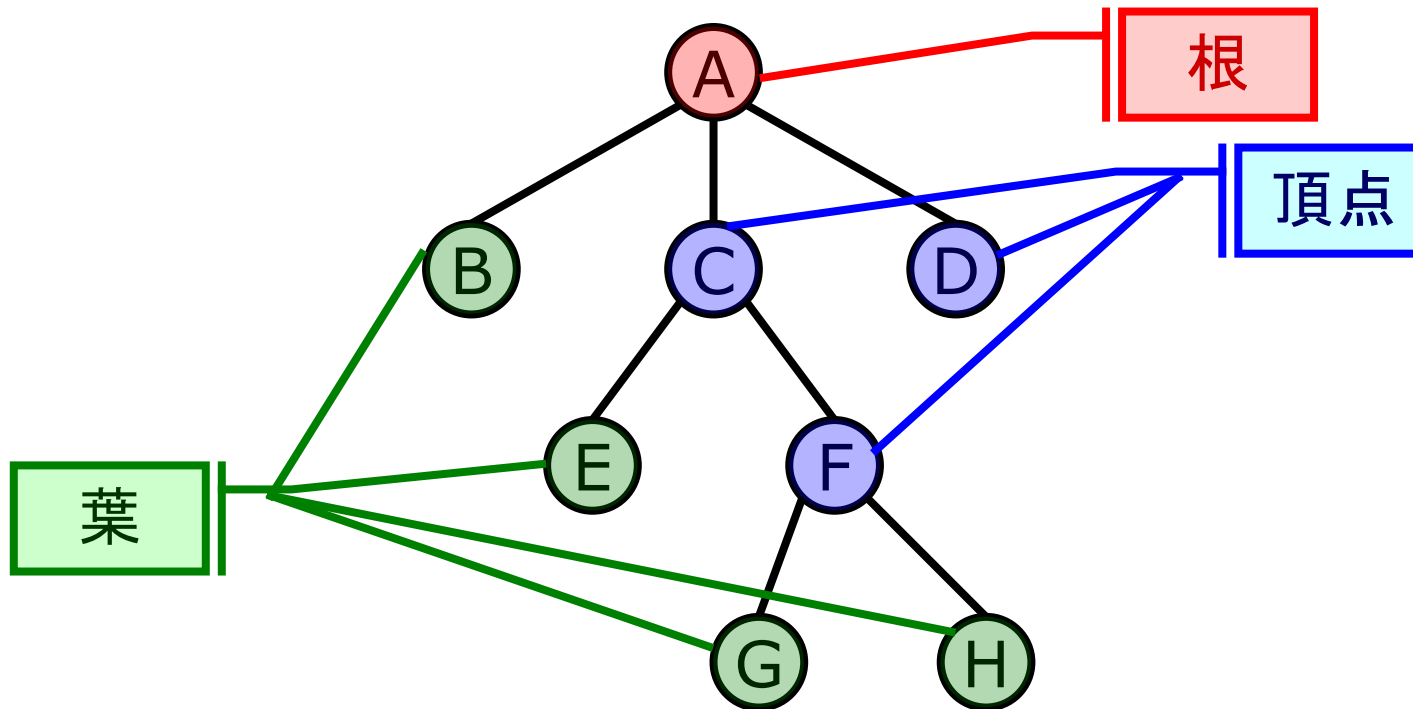
- 1つの根元から枝分かれしていく構造(一種の階層モデル)
- ただし、複数のノードから1つに向かって結ばれることはなし
 - 上のノードに直接つながる下のノードは0個以上(複数でもOK)
 - 下のノードと直接つながる上のノードは必ず1つ



階層モデル[4](p. 147)

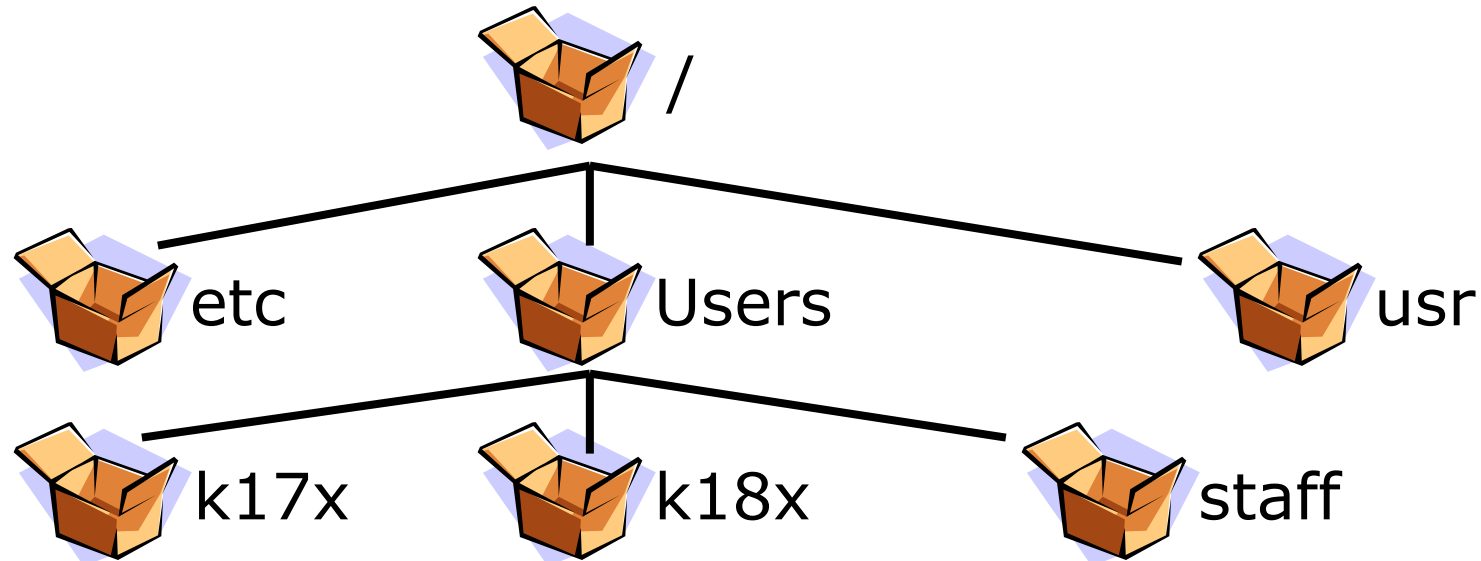
■ 木構造

- 1つ1つの項目: 頂点
- 一番上の頂点: 根
- これ以上枝分かれしていない頂点: 葉



階層モデル[4](p. 147)

■ 例-ファイルシステム：原則的に木構造



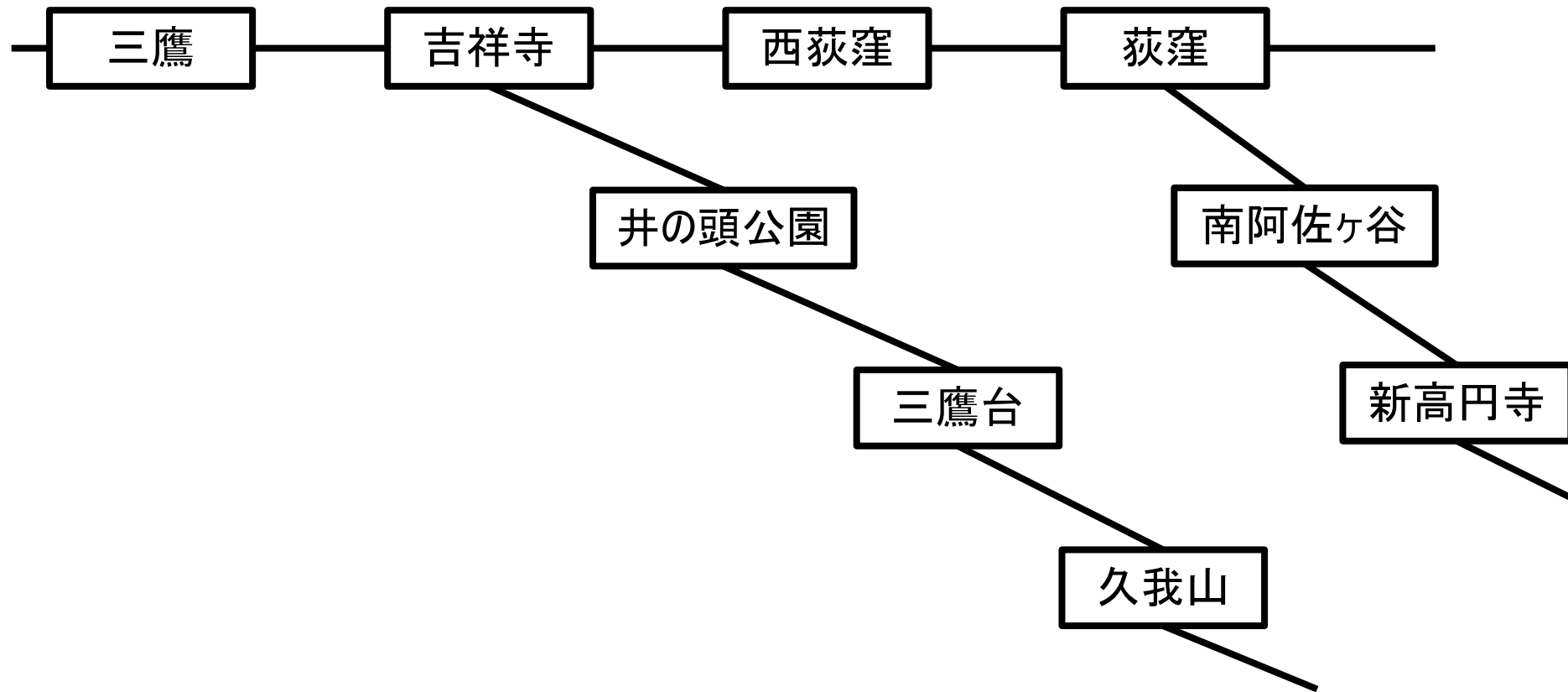
ネットワークモデル[1](p.149)

- 要素同士のつながり具合を表現したもの
 - 要素：ノード
 - ノードとノードを結ぶ線：エッジ
 - 矢印でないエッジ：無向エッジ
 - 矢印のエッジ：有向エッジ

ネットワークモデル[2](p. 149)

■ 例：路線図

- 出発駅のノードからエッジをたどって目的駅までのルートを探索可能



ネットワークモデル[3](p. 150)

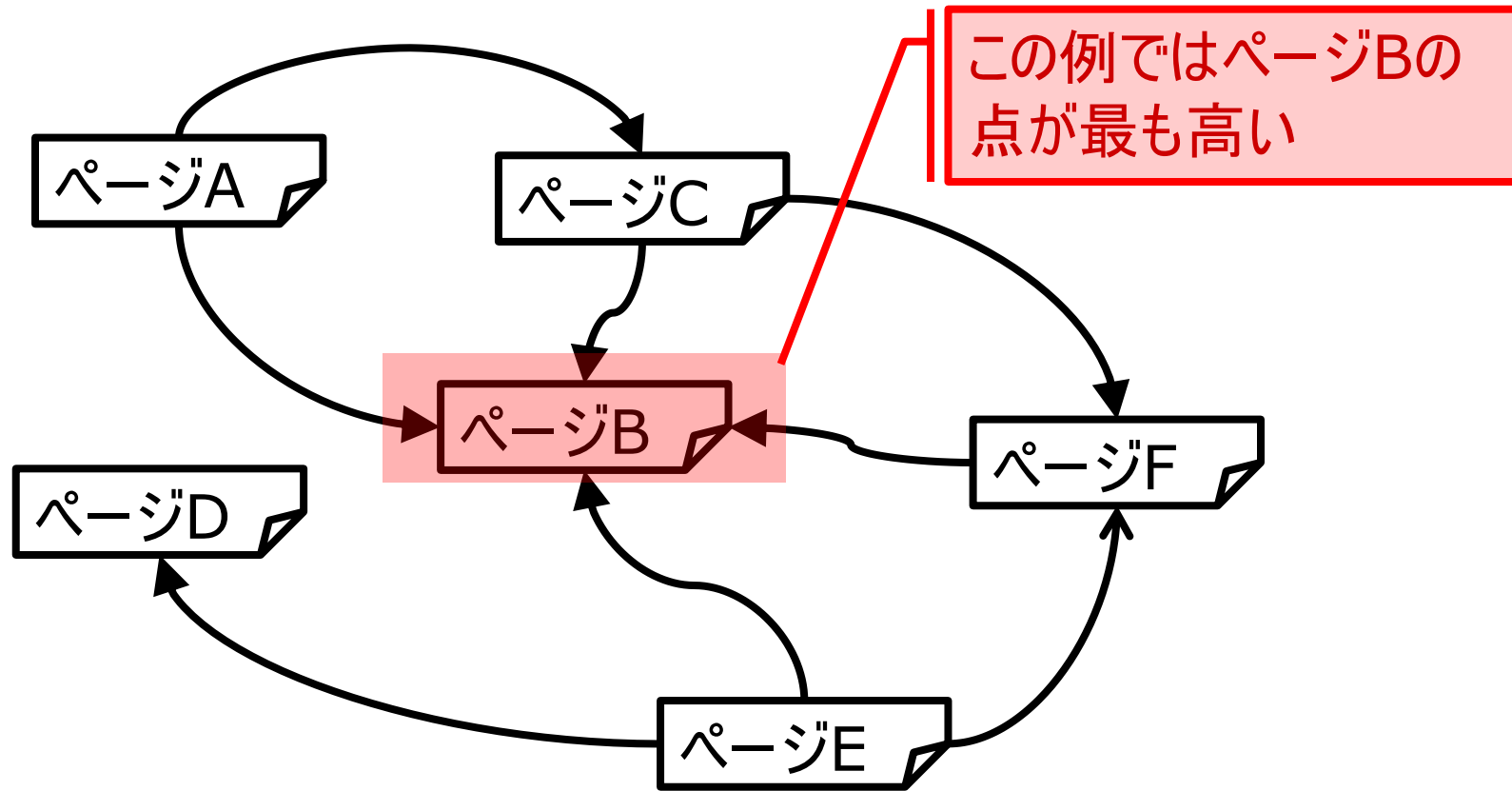
■ Webでのキーワード検索

- **クローリング**: 世の中にどのようなWebページがあるかをあらかじめチェックすること
 - 検索のキーワードが入力されてから、目的のWebページを探すのでは多くの時間が必要
 - あらかじめWebページをチェックしてデータベース化しておくことで、検索の時間を削減
- ランク付けの際にWebグラフを利用
 - **ランク付け**: 多くの検索結果に対して様々な観点で得点をつけ、得点を総合して、検索結果の表示の順序を決めること
 - **Webグラフ**: Webページをノード、リンクを有向エッジとしてWebページ同士のつながりを表したネットワークモデル

➡ 多くのWebページからリンクされているページは得点が高くなる

ネットワークモデル[4](p. 150)

■ Webグラフ



※リンクだけでなく、キーワードがどの部分にあるか(タイトルや見出し、本文など)など、様々な観点をもとに得点が計算され、それを総合して結果の表示順序が決定される。

関係モデル[1](p. 153)

- 表形式でデータを表したモデル
 - 関係: relation, リレーション
- 例: 住所録
 - 行(マスの横の並び)で1人分のデータ(レコード)を表現
 - 列(マスの縦の並び)でデータの項目(属性)を表現

氏名	住所	電話番号
東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432

関係モデル[2](p. 153)

- コンピュータで扱う関係は様々な操作によって変化
 - 住所録の連絡先の追加・削除・変更, etc.
- 関係に対する操作

- 和
- 差
- 射影
- 選択
- 直積

関係演算
(データベースでよく使われる)

関係に対する処理は、5つの関係演算を
組み合わせることで行われる

関係演算[和](p. 154)

■ 複数のレコードをまとめる

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
吉祥寺太郎	東京都中野区中野	03-9876-5432



東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432
吉祥寺太郎	東京都中野区中野	03-9876-5432

関係演算[差](p. 154)

■ 関係モデルからレコードを除く

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432

Ex. 「東京子」のレコードを除く

善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432
-------	------------	--------------

関係演算[射影](p. 154)

- 指定された属性だけを抜き出す

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432

Ex. 「名前」と「住所」の属性だけを抜き出す

東京子	東京都杉並区善福寺
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺

関係演算[選択](p. 154)

- 指定された条件に合うレコードだけを集める

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432

「住所」の属性が「東京都武蔵野市吉祥寺」の選択

善福寺花子	東京都武蔵野市吉祥寺	0422-98-5432
-------	------------	--------------

関係演算[直積](p. 154)

- ある関係のレコードと別の関係のレコードをつないだレコードを全て集める

東京子	東京都杉並区善福寺	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都杉並区善福寺	東京都杉並区善福寺	03-9876-5432

東京子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
東京子	東京都杉並区善福寺	03-9876-5432
善福寺花子	東京都杉並区善福寺	03-1234-5678
善福寺花子	東京都杉並区善福寺	03-9876-5432

※この場合、2つの関係がどちらも「住所」を持っているので、
「住所」の属性が一致するレコードを組み合わせる

Question!